

科目区分	専門教育科目	科目名	領域「人間関係」の指導法 (実務家教員担当科目)		科目コード	22Y203	担当者	大徳 朋子			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	前期	単位数	2	担当形態	単独			
			授業形態	演習							
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
領域及び保育内容の指導法に関する科目			保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)			免許・資格要件	幼稚園教諭選択必修、保育士選択必修				
科目の主題						学修成果との関連 (大◎、中○、小△)					
領域「人間関係」のねらいおよび内容を理解し、保育内容の指導法および保育を構想し、実践する。						1. 「 <b>反心</b> 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と 創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	領域「人間関係」のねらい及び内容を理解している					◎	◎	◎	◎	◎	
2.	領域「人間関係」にかかわる幼児の経験と小学校の連携を意識する					◎	◎	◎	◎	◎	
3.	模擬保育とその振り返りを通して、保育改善を行う					◎	◎	◎	◎	◎	
4.	領域「人間関係」の特性に応じた現代的課題を理解する					◎	◎	◎	◎	◎	
5.						◎	◎	◎	◎	◎	
授業方法						成績評価の方法と割合					
指導案の作成、ならびに模擬保育を実践し、その内容をもとに、グループディスカッションを行う。						受講態度 (50%) 提出物 (50%)					
課題等への対応						授業外学修時間					
模擬保育へのコメント、ならびにディスカッション内で即時フィードバックする。						予習：10時間					
回数	授業計画					学習課題 (予習・復習)					
第1回	オリエンテーション 子どもと人間関係					領域「人間関係」のねらいと内容を復習しておく					
第2回	領域「人間関係」のねらいと内容					領域「人間関係」のねらいと内容を復習しておく					
第3回	領域「人間関係」の指導上の留意点					領域「人間関係」のねらいと内容を復習しておく					
第4回	領域「人間関係」を中心とした乳幼児期の発達					領域「人間関係」のねらいと内容を復習しておく					
第5回	領域「人間関係」と保育実践の検討					保育指導案の立案方法について予習しておく					
第6回	保育指導案の立案と作成①					保育指導案の立案方法について予習しておく					
第7回	保育指導案の立案と作成②					第6回を復習しておく					
第8回	模擬保育の実践①					第6回第7回で学んだ内容を復習しておく					
第9回	模擬保育の実践②					第8回の内容を復習しておく					
第10回	模擬保育の実践③					第9回の内容を復習しておく					
第11回	模擬保育の実践④					第10回の内容を復習しておく					
第12回	模擬保育の実践⑤					第11回の内容を復習しておく					
第13回	保育計画の評価と改善					第8回から第12回までの内容を復習しておく					
第14回	現代社会と人間関係					現代社会の特性について情報を得ておく					
第15回	総合討論 子どもと人間関係					これまでの授業内容と振り返りをしておく					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	保育所保育指針 幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 幼稚園教育要領解説 保育所保育指針解説 幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説				受講生へのメッセージ	人間関係の基本的姿勢や技術は乳幼児期の発達が大きな要となります。以上を踏まえたうえで、子どもへのかかわり方を実践を通して学びましょう。					
参考書等	なし				実務経験に関する情報	①経験内容	①幼稚園教諭 ②スクールカウンセラー ③キンダーカウンセラー				
						②科目との関連	上記実務経験に基づき、人間関係の生涯発達について教授する。				